

たかしま市
まちづくり
情報誌！

やながしまウオーム

第13号
2011年10・11月号



●発行／たかしま市民協働交流センター

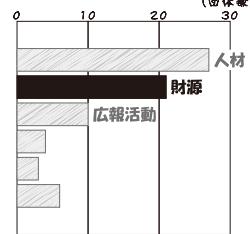
市民活動交流会でファンドレイジングの勉強!!

熱い想いとはウラハラに、活動に行き詰っていませんか？

今年の2月、市内の団体にお願いしたアンケート調査で資金集めの悩みが多いことがあらためて浮き彫りになりました。

楽しいはずの活動が、お金によって苦労が増えていく。しかし、その資金集めが画期的な方法で解決されるとなったら…

活動上の課題調査結果 (団体数)



9月20日の夜、働く女性の家に20名を超える方々が集まり、市民活動交流会で「ファンドレイジング」の手法を学びました。講話では「多くの人々の共感を生み出す仕組みを作れば、楽しく資金集めができるでしょう」と目からウロコの説明があり、多くの気づきがあったようです。

その後自分達の活動の想いや悩み、成功体験など、熱気を帯びた話し合いが行われました。この意見交換でも、自分達の抱えている問題を伝えることで参加者全員が共感を持ち、解決方法を話し合う光景が印象的でした。

自分達の想いをより多くの人々に伝えてみると、意外な発見や発展があることを感じた交流会となりました。



注：『ファンドレイジング』については、ページ6の解説を参照下さい。

◆目次

P 1・2 水を舞台にしたまちづくり

キラキラ☆NPO・市民活動

P 3 TEAM あったかしま

P 4 今津地域まちづくり委員会

P 5 わがまち散歩～すてきなかしま再発掘～
言葉の葉たより

P 6 ミニ解説「ファンドレイジングって」
エコキャップ回収

P 7 たかしま INFORMATION

高島市の面積は693平方キロ^{注1}と滋賀県で一番広く、これは琵琶湖の面積よりも少し大きくて滋賀県の約1/6を占めています。そして275億トンと言う想像もつかない大量の水を蓄える琵琶湖ですが、流れ込む水の約38%を高島市の川から供給しています。



貫川内湖

側と太平洋側とに水の流れを分ける中央分水嶺が走り、南限・北限の植生が多く見られる類い希な工リアです。

また、マキノ町の愛発越から朽木の三国岳に至る約80kmは、日本海

市は一年を通じて「コンスタントな降水量があります。雪は天然のダムとなって山々は水を蓄えます。そして高島市の面積の約72%を占める森林が大量の水を受けとめ、琵琶湖に供給しています。特に安曇川から流れ出す豊富な雪解け水は、船木崎の琵琶湖最深部に流れ込み、琵琶湖の水温を調整する働きをしていると言られています。

高島市と自然環境

こうした素晴らしい環境を高島の人々は暮らしの中で代々守つてきました。川端で有名になつた新旭町針江だけではなく、市内の至るところに川端や川戸と呼ばれる水と人間とが共生する施設が使われてきましたし、近年では圃場整備とともに琵琶湖に濁水を流さない工夫がされています。そして市内には13もの百選があります。それらの多くが水に関係したものであることを知ると、水の恩恵による高島市の豊かな自然や、人々が築いてきた暮らしが知恵や食文化などの豊かさを改めて理解することができます。

(N-GA記)

びわ湖源流の郷 たかしま

冬期間 日本海側気候となる高島市は一年を通じて「コンスタントな降水量があります。雪は天然のダムとなって山々は水を蓄えます。



葦群生地

水と共存する暮らし

こうした素晴らしい環境を高島の人々は暮らしの中で代々守つてきました。川端で有名になつた新旭町針江だけではなく、市内の至るところに川端や川戸と呼ばれる水と人間とが共生する施設が使われてきましたし、近年では圃場整備とともに琵琶湖に濁水を流さない工夫がされています。そして市内には13もの百選があります。それらの多くが水に関係したものであることを知ると、水の恩恵による高島市の豊かな自然や、人々が築いてきた暮らしが知恵や食文化などの豊かさを改めて理解することができます。

現在、滋賀県の汚水処理人口普及率^{注2}は97.8%と47都道府県の中で第3位ですが、高島市はそれを上回る98.8%となっています。実は、この陰には近畿約1400万人の命の水を守るため、県下でも高額な下水道料金を市民が負担していると言う実態があります。しかし、上流に住む人と下流に住む人が「思いやり」と「信頼の気持ち」で繋がっている我々高島市民は、自然が与えてくれた豊富な水の恩恵を十分に受けつづく、琵琶湖流域に住む者の責任として、水を汚さないで下流域に届けていることを意識して暮らしたいですね。



圃場整備と水環境保全



水鳥が遊ぶ田んぼ

注1・琵琶湖部分の高島市面積を含む
注2・汚水処理人口普及率とは下水道や農業集落排水施設、合併浄化槽などを利用可能な区域に暮らす人口比率のこと。利用可能であるが比率のことで、利用できない世帯も含まれる。数利口データは平成22年度末データ。

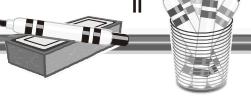
マメ知識

琵琶湖に流入する川の平均水量

1位 安曇川	毎秒 17トン
2位 姉川	毎秒 10トン
3位 野洲川	毎秒 6トン
6位 石田川	毎秒 2.7トン
7位 知内川	毎秒 2.6トン

琵琶湖に流入する川の流域面積

1位 野洲川	386 km ²
2位 姉川	369 km ²
3位 安曇川	307 km ²
10位 石田川	54 km ²



琵琶湖 源流はどこ？

長浜市余呉町の福井県境近く、R365号沿いに「淀川の源の碑」が建っています。これは、琵琶湖・淀川水系の最北端を根拠にしています。

では琵琶湖（岸）から一番遠いところはどこか探してみると、琵琶湖に流入する約460の川の中で一番長いのが野洲川。その野洲川を川沿いに一番遠いところを目指してさかのぼって行くと鈴鹿山系の御在所岳に行き着くそうです。

一方、川の合流ポイントでどちらの流れを本流とするかというと、年間総水量が多い方と考えるのが一般的です。

この考え方で淀川河口から本流をたどっていくと琵琶湖に行き着きます。それでは、その琵琶湖に流れ込む川の本流はどれかというと、最も年間総水量が多い安曇川です。なので、安曇川の本流を求めて一番上流に行き着いたところが琵琶湖の源流ポイントになります。従来は京都市左京区百井峠付近が源流域ではないかと思われていました。しかし、最近の学説では針畑川をさかのぼった朽木生杉のブナ原生林付近らしいとされています。



淀川の源の碑(長浜市)



- お話をお聞きした人・団体
 ● 枯木市場 石田 敏さん
 ● 鶴川流域土地改良区
 ● 滋賀県立琵琶湖博物館
 ● 滋賀県 下水道課 など

[川によって違う鮎の味]

河川は、水温や水量、ミネラル分などが各々の河川によって異なり、この結果、岩川でも支流によって鮎の味が異なると言わっている。朽木地域では北川の鮎が最高とか。

[葦の浄化能力]

水に溶け込むと富栄養化の原因となる窒素化合物やリンは、葦によって浄化されると言われてきたが、最新研究で葦自身には浄化能力がない、葦の茎に付着した水中の生態系を形作る小さな生物が窒素化合物を固定し、その結果水中の窒素分を減らしていることが分かった。リンについてはこの様な効果は確認されていない。

[内湖の浄化能力]

琵琶湖に流入する河川の最下流部において、汚濁物質を沈殿することによって汚れた水を琵琶湖に流さないが、浄化機能は期待できないとする説もある。

TEAM あつたかしま

きらきら☆NPO・市民活動



上山 大介さん

—1007年の冬、一人の女の子が全国で開催されている“風人(がじびとう)の祭”をこの高島の地で開催したいと考えました。それから彼女は高島のいろんな人達とつながり始め、“風人の祭”を開催することはもちろんのこと「お祭りを通じて高島を盛り上げていこう!」という機運を高めていきました。ほとんどの人がこの祭に向けて集まってきた顔も知らないもの同士。でも想いは一つとうつり、「あつたかし」と「たかしま」をかけて“TEAM あつたかしま”といふグループができたのです。



そして我々“TEAM あつたかしま”は、1007年は近江白浜(安曇川)、1008年・1009年は知内浜オートキャンプ場(マキノ)、2010年はびわ湖青少年の家(高島)と琵琶湖に面した場所を選んで“風人の祭”を開催してきました。この祭を主宰している沖縄出身のまーちゃん

もともと一人の女の子の想いから始まったイベントですが、賛同する人が集まっていくことで実感していくまです。「祭をつくりあげる」という一つの目的の中で関わる一人ひとりは、それがそれぞれの想いを持っています。こうした想いを繋ぐことによって仕事と家の往復だけでは感じることのできない大きな感動を味わうことができます。今までしたことがないこ



今、本当に何が起るか分からずテージが盛り上がりました。そして高島を中心としていろんな地域から体験や飲食コーナーなどに出演していただき、毎回、お客様・スタッフ合わせて300~400人、一番多い時で700人ぐらいの参加がありました。



世の中。自分が動き出すことで何かが変わっていくことはたくさんあります。そんな想いで活動しているのが我々“TEAM あつたかしま”です。皆さんも、お祭りに参加するところから始めてみませんか。

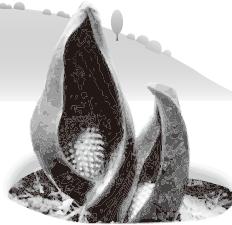
お問い合わせ :

TEAM あつたかしま 上山 大介
TEL: 090-9160-8149
<http://attakashima.eco.coocan.jp/>

今回で5回目になる“風人の祭”。風車村を会場として11月6日に開催します。おわせて滋賀県全域で取り組む「抱きしめて BIWAKO」も同じ日に行われます。琵琶湖一周、手をつなごうという取組には“TEAM あつたかしま”一同応援しています。琵琶湖のほとりで手をつなぎ、そして風車村で“風人の祭”をみんなで楽しみましょう。

きらきら☆NDO◎・市民活動

今津地域まちづくり委員会



今津地域は「官公庁のまち」と思われているようですが、地図を広げてみると、水辺があって、里があり、そしてその西側には奥深い山々がある変化に富んだまちであることが分かります。そんな今津地域のまちづくり委員会の活動や想いを、委員長の春山太郎さんにお聞きしました。



そんな今津地域のまちづくり委員会では、①文化事業 ②環境保護事業 ③観光事業 ④スポーツ事業などを柱として、地域内の市民活動団体と連携してまちづくりに取り組んで来ました。委員には公募による人もおられ、こうした人々のネットワークによって、より多くの市民グループの皆さんと関わり合いを持てるようになり、活動に弾みがついてきたように感じています。

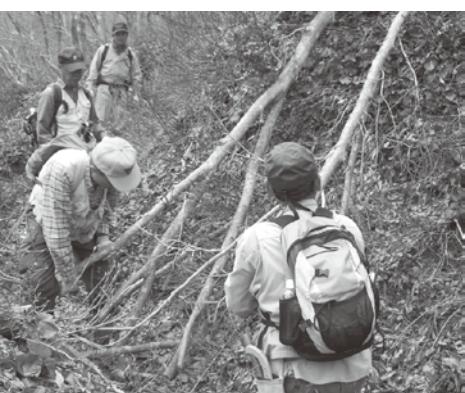
特に文化・観光事業の面では、今津地域特有の生活文化を守り・伝えることに力を入れています。調べてみると、高島市以外の滋賀県全域には江州音頭が伝わっていますが、高島市は高島音頭です。この高島音頭は、昭和30年代頃まで、盆から彼岸過ぎにかけて毎週末どこかの集落で踊られていたそうです。農業のスタイルも変わり、その様な伝統は消えましたが、高島音頭に謳われている内容が昔を知る上で貴重なものであります。まちづくり委員会でも、地域の伝統芸能を後世に伝えるため、高島音頭が賑やかに踊られる『今津夏

まつり』やつさ今津、などを支援しています。また、まちづくり委員会では昔の農家や漁師さんの生活や湖上交通の歴史の調査・研究されている市民グループの活動を支援して、その結果、かつて湖上交通が盛んであった頃、今津には108隻の丸子船があり、若狭から九里半街道をへて20万駄^注もの荷物を積み出し、大層賑わった時代の様子も分かつてきました。



また、今津地域の大きな特徴として、奥深い山々が町の西側に広がっていることもあります。湖西の山々は標高1,000m未満ですが、この様な低山は、人の手が入ることによって環境が守られるといわれています。ところが、近年はこうした里山が非常に荒れていきました。一方で、都市部に住む

人々の間にトレッキングがブームとなり、今津の山々に魅力を感じて移り住む人がいるほどです。そうしたことから、既にルートが開拓された中央分水嶺高島トレールとクロスする形の山道『近江坂』の古道の整備を地元の山の会の皆さんにお願いし、古道が復活しましたが、これからは維持・管理が重要な仕事になってしまいます。



お問い合わせ
高島市役所 今津支所
TEL: 0740-22-0551
注:「駄」は馬や牛によって一度運べる荷物の単位

今津地域人口 一二二、七二六人
(平成23年9月30日現在)
高島市役所ホームページ
「高島市の人口世帯数」より)

わがまち散歩

～すてきなかしま再発掘～

今年7月初旬、県内のツイッター利用者達が「虹が出た！」と騒いでいました。でも高島市に住んでいる我々は「虹が見えた？」ではないでしょうか。

市には自然がつくり出す魅力があります。

① 11月の朽木小入谷には見事な雲海が頻繁に出現

② 11月頃から1月頃の比較的気温の低く、そして天気の良い日に琵琶湖対岸に蜃気楼が現れる *



三上山方面の蜃気楼
(白鬚神社より)

以前、彦根から高島市へ転入してこられた方が、彦根や湖南地域では虹は年に数回しか見るチャンスがないのに、高島市に越して来たら、大きな虹が、それも2重の虹が頻繁に出現することに驚き感動したと仰っています。更に、高島の南隣り、合併前の志賀町は「虹の街」をキヤツチコピーにしていました。

話も聞いています。

*・秋から冬にかけて琵琶湖に出現する蜃気楼は下位蜃気楼と呼ばれるもので砂漠の蜃気楼と同じプロセスで発生します。一方、初夏には有名な富山湾の蜃気楼と同じ上位蜃気楼が琵琶湖に現れることがあります。

虹や雲海や蜃気楼などが目の前に現れたら一日ハッピーな気持ちになります。なので、高島市の11月はハッピーチャンスが多いぱい！暗いイメージよ、サヨウナラ!!

イ：お早うございます。今日の予定は？
ト：最近、テレビなどで話題になつてている竹生島に渡ります。高島市はかたくりの花とか、ザゼンソウとか見に来たことがあります。落ち着いたまちですね。琵琶湖は日本の財産ですから、もっと多くの人達に关心を持つていただけるようになるといいですね。

S：滋賀県は、京都のような派手さはありませんが、米蔵として都を支えてきたと思うんです。だから、歴史や文化財とか、本当に貴重なものが多くあって訪問するのが楽しみです。海津大崎も高島市ですか？

ト：そうなんだ。もっと積極的に高島市の魅力を伝えてくださいと有り難いのに…

イ：どうも有り難うございました。お気をつけて。

観光客の方が語られた高島市の印象を紹介するコーナーです。
今回は琵琶湖周航の歌資料館を訪問されていた大津市の二人のご婦人に話をお聞きしてきました。

言葉の葉 たより



琵琶湖周航の歌資料館

湖西地方は、これから冬にかけて時雨の時期になります。何となくいやなイメージがある「高島時雨」が虹を生み出していると思うと、時雨模様の空が虹色に光り輝く宝物のように思えてきませんか。更に、この時期虹以外にも高島



広告
募集

次号のたかしまウォッチ第14号

発行は12月25日前後 締切り12月1日(木)

規 格：縦の長さ 28mm × 横の長さ 85mm
一色刷り

掲載 料：1か月(1発行限り) 10,000円
発行部数：18,000部

お問い合わせ

たかしま市民協働交流センターまで【連絡先7ページ下】



ファンドレイジングって？



NPOなど非営利団体の資金調達のことを「ファンドレイジング」と言います。資金調達には、本来のサービス提供による事業収入、行政や企業との連携による委託料収入、会費収入、補助金収入などいろいろな方法がありますが、最近注目が集まっているのが寄付金収入です。

寄付というと、一昔前は頼まれて仕方なくするような、どこか義務感の漂うイメージがありました。最近では寄付金付き商品のように、買い物をすることで寄付につながるような、楽しみながら寄付できるオモシロいプログラムが増えてきています。

一方でファンドレイジングは、単なる資金集めのことばかりを指すではありません。多様な社会課題のうち、自分たちが活動として取り組んでいる課題を多

くの方に知ってもらい、自分たちならどんな解決策を提案できるかを説明し、そこに託したいという新しい誰かの信頼を得ること。つまり、社会課題に対して自分たちの参加方法を提示し、新たな誰かの参加につなげること、こうした「共感」×「解決策の提案」、それにより目の前の新たな誰かが、自分自身の参加方法を考えるようにつなげることがファンドレイジングなのです。

ファンドレイジングのキーワードは「参加」。ボランティアも寄付も、企業とNPOなどの事業連携も、社会参加の1つのカタチ。ファンドレイジングは、多くの社会参加により共感と信頼が循環し、互いに託し合う未来へのチャレンジなのです。(と)

エコキャップ回収

あと 4026 個で 60万個達成!!

一昨年の「第三回たかしま市民まつり」・「たかしま市民活動屋台村2009」でペットボトルのキャップ（エコキャップ）回収を呼びかけたところ予想外の数が集まり、その後市内の保育園や幼稚園、学校を中心にエコキャップ回収運動の輪が大きく広がりました。

そして、それから2年経過した今年の9月末時点で、市内の保育園・幼稚園・小中学校・高等学校で回収いただいたキャップの総数が595,974個になりました（環境を守るいまづの会・たかしま市民協働交流センター扱い分のみカウント）。



今津東保育園のみなさんが集めてくれたエコキャップ

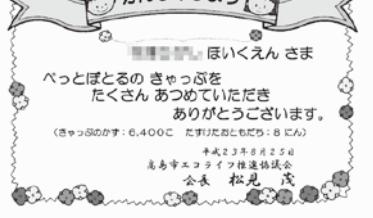
これらのキャップ総重量は約1.5トンで、CO₂削減効果はナ、ナント4.7トン！

キャップの売却益で購入した750人分に相当するポリオワクチンは、NPO法人エコキャップ推進協会の手によってアジアやアフリカの子どもたちに届けられました。多くの皆様のご協力に感謝申し上げます。



注：エコキャップ回収運動は、環境を守るいまづの会・高島市エコライフ推進協議会・たかしま市民協働交流センターの他、高島市女性の会連絡協議会・高島市社会福祉協議会でも推進しています。

お問い合わせ：たかしま市民協働交流センター（TEL 20-5758）



保育園・幼稚園向け感謝状
(小学校以上には別デザインの
感謝状をお届けしています)

たかしま INFORMATION

風人の祭 in 湖西 2011

人と人、自然が繋がるお祭り

日 時：11月6日(日) 12:30 開場 13:00 開演

場 所：高島市新旭風車村

※雨天の場合は安曇川世代交流センター

参加費：(前売) 1,000円 (当日) 1,300円

高校生以下・障がい者無料

出 演：南ぬ風人まーちゃんバンド with 風人ブドウリ太鼓他

主 催：風人の祭実行委員会 (TEAM あつたかしま)

後 援：高島市

お問い合わせ TEAM あつたかしま ☎090-8123-0991

高島市協働提案事業 とちのこウエル

「トチノキ大木見学と朽木産なつかしのほんもの板餅」

実 施 日：11月19日(土)～11月20日(日) 一泊二日

集合受付：安曇川駅 9:10

活動場所：朽木の山林

定 員：20名

行 程：一日目 トチノキ大木めぐり→いなか料理バイキング
→とちのこウエルこれからトーク

二日目 枯木小中学校体育館見学→植樹→とち餅つき

参 加 費：12,500円(3食、保険料込み)

主 催：朽木・群・ひとネットワーク

お問い合わせ (社)びわ湖高島観光協会 ☎0740-22-6111

NPO法人ナルク会員募集 *

「出来る時に、出来ることを」を合言葉に、会員同士が助け合い、一つ、高齢者の独立と尊厳を守り、生活の質の向上を目指しています。

●理念：自立・奉仕・助け合い・生きがい

●事業：社会貢献活動・環境美化ボランティア活動など

●特徴：時間預託制度（ボランティアをした時間を点数に換算し、将来、あなたやあなたの関係者が手助けを必要とした時に、点数を使ってボランティア支援を受けます）

●入会ご希望の方は下記までご連絡下さい

NPO法人ナルクびわこ高島（愛称「よし笛」）

代表：前川ちよ子 ☎0740-32-2657 (10:00～16:00)

たかしま市民協働交流センター

たかしま市民協働交流センターは、市民活動、NPOを応援しています。

◆〒520-1622 滋賀県高島市今津町中沼1-4-1

(今津東コミュニティーセンター内)

◆TEL: 0740 (20) 5758 FAX: 0740 (20) 5757

◆URL: <http://tkkc.takashima-shiga.jp/>

◆E-mail: webmaster@tkkc.takashima-shiga.jp

◆開館時間: 10時～19時

◆休館日: 日曜日・祝日・年末年始(12/28～1/3)

子育てフォーラム

日 時：11月6日(日) 9:30～15:30

場 所：安曇川ふれあいセンター ふじのきホール

参加対象：子育てをしている人

子どもに関わった活動のボランティアに関心のある人

参 加 費：無料

預かり保育：あり※

※参加およびお子様の保育をご希望の方は
事前にお申込み下さい

お問い合わせ NPOどろんこ ☎0740-20-2301

風と土の交藝 in 琵琶湖高島 2011

高島市で素敵な暮らしをされている
手しごと作家さんの工房を巡ってみませんか？

日 時：12月2日(金)・3日(土)・4日(日)

総合受付：ウェストレイクホテル可以登樓(安曇川駅より徒歩1分)

参加料金：500円(3日間有効)

※受付にてお渡しするパスポートの案内地図を見ながら
お巡りください。

主 催：結びめ

協 力：風と土の交藝 プロジェクトチーム

問い合わせ 結びめ ☎090-5014-1600

Sub 高島市まちづくりメルマガ

☆2011年11月〇〇日号☆

=====

◎スマートフォンにも対応♪

◎週末イベントや助成金情報など

毎週金曜日夕方にあなたのお手元
に配信します!!

◎情報誌やメルマガであなたの活動
を紹介します。0740-20-5758まで



・左のQRコードを読み取り

空メール

・返信メールの指示に従い
クリック!